

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月5日

アンケート期間:令和 3年 2月 1日～平成 3年 2月15日

幼児教室てんとうむ保護者等数(児童数)26名(期間中欠席3名) 回収数 19 割合 73 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナでより広くスペースを確保するには大変そうです。 ・コロナ禍でソーシャルディスタンスが必要ですが、リズムのときにどうしても密になりがち。 ・その日の人数によります。 ・活発な子どもが多い日は、狭く感じた。 ・走り回っていけないが、幼児が走り回れるほどのスペースがある。 	居室にはなるべく物を置かず、広いスペースで活動できるよう努めたいと思います。64㎡の居室ですが、親子と職員を入れると狭く感じることもあるかもしれませんが、その中でもコロナ禍の社会的距離を保てるよう、プログラムも工夫していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・親がどうしようかと思っていると必ず目をかけ、手をかけ、手伝ってくれる。 ・OTやSTの専門の方に見ていただく機会があるといいなど。 	本来児童発達支援では、OTやST、PT、心理の配置は必須ではありませんが、てんとうむではOTと心理を配置しています。本来ならば、年に1回個別を受けられる予定でしたが、今年度はコロナ禍のため、こちらで優先順位を立てさせていただきました。また、職員数ですが、指定基準を大きく上回る人数を配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・本を読まない時間は本棚にカーテンをしているなどの配慮がされている。 	建物が古いため、設備も古く、ご不便をおかけすることもあると思います。できるだけ皆さんが不便を感じることがないように、工夫し、わかりやすく構造化された環境を整えるよう努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月季節ごとにディスプレイが可愛く替わっていて、とても楽しんでいます。絵本も多いです。 ・清潔でコロナ対策もされている。 ・老朽化は仕方ないが、清掃は徹底されており安心する。 	今後も皆さんが心地よく過ごせるよう、清掃を徹底します。また、季節の壁面など楽しんでいただきたいと思います。

適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14	3	0	3	・親本人も支援計画の案がどのような案か忘れてる。	支援計画は毎年度保育が始まる時期に立て、対面でご説明し、同意をいただいています。半年で見直しをする際もご対面で説明していますが、支援計画とは何かという説明が足りなかったかもしれません。今後はその点もわかりやすく説明させていただきますと思います。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	3	0	3	・専門のOTさんやナースさんのアドバイスが通院時のドクターに伝えることがあり、アドバイスが自宅でも役立っている。	保育全般の個別支援計画と専門領域の特別支援計画をてんとうむしでは立てていません。提供すべき支援を見極め、お子さんの発達の一助となるよう、計画を立てていきたいと思っています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15	2	1	1	・子どもの発育目標をわかってもらっています。 ・何のプログラムが計画に沿った支援なのか不明瞭である。	支援計画のご説明をする際にどのプログラムで支援計画の内容を実施するのか、より分かりやすく明示していきたいと思っています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	5	0	2	・イベントを入れてくれて刺激になることが多いです。 ・公園や体操の時間になることが多いように感じます。お絵かきや制作など、もう少し増えると楽しいかなと思いました。 ・週4回通っているが、飽きのこないプログラムとなっている。	てんとうむしでは固定化したプログラムも大切だと考えています。その中でデイリープログラムの大枠の中で、変化をつけたり、一人一人の発達段階における課題に取り組んでいきたいと思っています。また、机上の活動についてもこれまで以上に取り入れていきたいと思っています。
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	11	3	・コロナの影響で、できていないのが残念。これからできるといいですね。 ・交流する必要性を感じない。 ・コロナ禍でなかなか難しかったようで今のところ未体験です。 ・今年度はコロナ禍というのもあるかと思いますが、今のままで良いと思います。 ・コロナなので機会がないのは仕方ないと思います。	保育所や幼稚園との交流については、毎年賛否があります。交流する必要性を感じないというご意見も多くあり、実際に定型発達児との交流で困難を感じて、てんとうむしに通っている方もいます。今年度はコロナ禍で交流はできませんでしたが、コロナ収束後、交流の必要性があるのかを慎重に検討していきたいと思っています。	

						・コロナの件があり、この活動がないのは、いたし方ないと思う。	
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者負担など個別の質問にも迅速に対応して下さる。 ・必ず書面を見て説明していただき、了承の捺印をしている。 	これからも丁寧な説明に努めたいと思います。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16	0	0	3	・必ず書面を見て説明していただいている。	分かり易い支援内容の説明に努めます。
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	10	2	2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・どのプログラムがペアレントトレーニングなのか不明瞭である。 ・「こうしてください」ではなく「～だから＝しましょうか」といった提案形式で理由もわかり受け入れやすい。 	てんとうむしでは、職員にペアレントトレーニングを受講させています。支援に活かせるよう努めていきたいと思っています。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの運動面、食事面でもよく見てくれて、変化も分かってくれています。 ・4時間程度の関わりですが、食事、トイレ、散歩、公園等生活を通して子どもの問題を理解してもらえるため、ありがたいです。 ・とても考えてくれていて、子どもの小さなことでも親よりも気付いてくれたりしている。 ・今何が困っているかを聞き出し、アドバイスをくださる。 	親子通園施設ですので、小さなことでも何かありましたら、職員にお声かけいただきたいと思っています。こちらからも積極的に課題や発達の状況を共有できるよう働きかけていきたいと思っています。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの運動面、食事面でもよく見てくれて、変化も分かってくれています。 ・保護者の相談や悩み事に対して、一緒に対策を考えてくれた。 ・ありがたいですし、とても助かっています。 	定期面談の他に、面談のご希望があれば、その都度対応させていただきます。面談までは…という場合は、職員にお声掛けいただければその都度お応えしていきたいと思っています。

護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナでの変更等があるのかと思います。 ・月1回の保護者会で保護者同士のコミュニケーションの場を設けてくれる。 ・個人的に親同士の交流が苦手なので、ちょうどよい回数で支援されていると思う。 	保護者会の後におしゃべり会という保護者だけでおしゃべりする会を設けています。また保護者代表の方をお願いして、LINEなどで保護者間の連絡が取れるようにしていますので、ご活用いただければと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとこちらの気持ちを聞いてくれて、丁寧に対応してもらっています。 ・相談に対しては相談した日のうちに、または次回までに何等かの対策を考えてくれ、とても迅速だった。 ・幼稚園の入園時、就園時の相談などが個人的にとってもお世話になった。 	苦情や虐待対応の体制を整えており、入室の際にご説明させていただいています。相談についても、親子通園施設ですので、お気軽に職員にお声掛けいただきたいと思います。その場でお答えできない場合は、検討した上で後日お答えさせていただきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どうしてもバタバタしてしまいますが、時間は作ってもらえます。 ・園では子どもたちに追われ、先生へのほうれんそうを忘れがちですが、連絡帳だと忘れにくいし、その内容に対して直接コメントをくれるので、非常に助かります。 ・ホームページやLINEもあるが、月1回のお手紙をありがたいいただいております。 	今年度からラインオフィシャルアカウントの活用を始めました。今後も活用していきたいと思います。また、連絡帳もご活用いただければと思います。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の集いを月一作ってくれて、お便りも楽しく作ってくださり、LINEも活用して楽しくくださっています。 ・LINE発信も開始されてからとても便利になったと思う。 ・ホームページやLINEなどで充実した情報を得ることができてありがたい。 	今後もラインオフィシャルアカウントや保育ニュースの充実に努めてまいります。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	16	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーにかけていると思ったようなことはない。 	これまで通り、個人情報の取り扱いには十分注意していきます。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16	0	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・本番さながらのきちんとした訓練をさせています。子ども、保護者が協力できるよう、きちんとされています。 ・リトミック中に地震があった際、職員の方が迅速に対応していただき安心しました。 	隔月で避難訓練を行っています。感染症マニュアル等も策定しており、昨年度は職員全員で感染症を想定した研修を行いました。コロナについての対応は、手紙でお知らせした通りとなります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・本番さながらのきちんとした訓練をさせています。子ども、保護者が協力できるよう、きちんとされています。 ・定期的に避難訓練がある。 ・防災頭巾も人数分あるようで安心しています。 	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。(親子共々) ・就寝時は「明日はてんとうむしだから早く寝ようね」起床時は、てんとうむしだから起きようね」と生活のリズムも整いました。お正月等長期休暇中も「てんとうむしは？」と楽しみにしています。 ・親とのコミュニケーションより先生やお友達とのコミュニケーションをとても楽しみにしている。 	通所を楽しみにしていただけるようにより一層保育内容の充実を図っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	16	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に毎回楽しんで参加しています。 ・とても満足している。 ・とても満足しています。 	皆さまからのご意見、このアンケート結果を参考に、満足していただけるような支援を提供できるよう、職員の資質向上に努めていきたいと思っております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

★・・・その他のご意見・・・★

⇒以降はご意見に対する回答となります。

◆親子で何をして過ごせばよいのかわからず、うまく相手をしてあげられないこともありましたが、てんとうむしに通いはじめ、接し方や遊び方を知ることができました。公園でも親子2人だとなかなかしない遊びを先生方が積極的に手助けして取り組んでいただき、とても良い経験になったと思います。

◆就園しても通えるシステムやクラスを作ってもらえるととても嬉しいです。肢体不自由で通える児童発達支援の施設がなく、本当に困っています。⇒現在のところ就園や就学で卒業していただいています。貴重なご意見として承り、検討させていただきます。

◆いつも申ししておりましたが、「遠くて大変だな」「寒くて...暑くて...大変だな」と最初のうちは思っていました。子どもが「行き渋り」などがあると、ここまでして通わせなくていけないものなのかと心よぎることもありましたが、そこを抜けると、子ども自身も少しずつ笑顔になり、「てんとうむし」に行くことが自信になり、親もそれを見ると、気がつけば去年より楽しく通えているのが実感できるようになりました。最初は登室から帰るまで抱っこ、泣いているという状況もありましたが、「てんとうむし、楽しい、好き」と話すようになり、職員の方の手をかけ、声かけに感謝です。去年からコロナ禍の中での登室準備も大変だと思います。コロナ禍で家にこもることが多かったですが、電話での相談もあり、とてもありがたかったです。卒業まで残り少なくなってきましたが、これからもよろしくお願いいたします。

◆今年度はいつもと状況が違い、先生方も大変だったと思います。6月の通いはじめは、コロナ禍で不安な気持ちもありましたが、てんとうむしへ行くと、子どもは嬉しそうに安堵したのを覚えています。年間行事もほぼ減ることなく実施していただき、いつも通りの教室活動をすることができました。お教室にも多く通わせていただき、家族以外の人と集団で生活することにも慣れ、本人は多くのことを吸収でき、成長したのではないかと感じています。ママたちとも沢山話すことで、肩の力が抜けて私も楽しく過ごせました。

◆てんとうむしに通わせていただいて、親子で活動をするので、子どもがどんなことに興味があるのか？何が苦手なのか知ることができます。

◆給食も一緒なので、家では食べないものをてんとうむしでは食べたり、食べられるものを改めて知ったら、作り方を教えてもらってレシピが増えました(*´艸`)

◆先生方の明るさに、いつも励ましていただいて、子どもも私も元気をたくさんもらっています。

◆同じ悩みを持つお母さんたちと悩みを共有できたり、情報交換ができることがよかった。

◆子どもの成長やお友達の成長をそばで見られて、喜びを分かち合えることが良かった。

◆先生方がとにかく優しくて明るいです。子どものみならず、親の悩みにも本当に親身になって寄り添ってくださいます。私は何度も先生たちに助けられました。

◆個人ではなかなかすることができない様々な遊びや体験をさせていただいて、大変ありがたかったです。本人も通園をとて楽しみにしており「今日は行く日？」とか、聞いてきました。特に音楽療法と公園でのお友達との遊びが楽しいみたいです。通い始めてから言葉もかなり増えて、少しずつ自分でできることも増え、通って良かったなあと思っています。

◆子どもにとって安心して活動させてあげられる居場所ができました。子どもの活動力に親だけでは限界があるので、先生の力を借りフォローしていただくことができました。また、問題行動の対処も一緒に考えてもらえ、保護者の精神面の支えにもなっていました。生活リズムも作れ、毎日の活動を通して親子ともども成長させてもらえたと思っています。

◆改善してほしいというより、あったら嬉しいなという案ですが、保護者会で配布される「てんとうむしNews」で今月の歌など紹介されたりしている中で、給食のレシピの紹介があったら嬉しいです。給食の味付けだと子どもも食べてくれたりするので、ぜひ参考にしたいです。そして自分自身も給食が食べられなくなるのが残念なので...⇒ぜひ取り入れたいと思います。ご提案ありがとうございます。

◆言葉がまだはっきり言えず、聞き取りにくいのかもしれないが、適当に相槌をうたず、もっと踏み込んで子どもと関わってほしい。一生懸命頑張っているのは伝わっています。⇒仰る通りです。お子さんの気持ちを受け止め、言いたいことを代弁できるよう徹底していきたくと思います。また、保護者の方にも満足していただけるような支援に努めていきたくと思います。とても大切なことをご指摘いただきありがとうございました。

◆冬、寒いときにダウンなどを着てくるとロッカーに収まらないときがあります。⇒ロッカーに収まらないときには職員にお声掛けいただければと思います。別の場所などに掛けさせていただきます。

◆家庭では動きが激しく、危険な行為が多かったため、どうしても行動を抑制してしまい、本人もストレスだったと思います。てんとうむしでは、広い教室で思いっきり走り回れ、また同年代の子たちや両親以外の大人たちと関わることで学ぶことも多く、良い刺激となっていると思います。日中は思いっきり遊べるため、就寝もスムーズ、起床間もだいたい決まり、生活リズムも整いました。同年代の子の真似っこをするようになり、リズムではストップ、公園では順番待ち、トイレで立ってすることも覚えるようになりました。また、よく歌を取り入れてくれるので、気に入った歌や手遊びを自宅でも一人でしており、言葉数も増えて、こちらの言っていることも理解できるようになり、聞き分けがよくなって助かっています。太鼓、工作等、家庭では取り入れにくい経験もできて、本人の視野も広がっているように思えます。てんとうむしの通所前までは、就園できるかととても不安でしたが、現在では大丈夫な気がします。このような流れで、幼稚園にも慣れてほしいなと思います。

◆前の通所先より体を動かすプログラムが多く、身体の発達によさそうだと感じています。あまり家では運動をさせることが少ないので、こういった時間は大変助かっています。ただ、親もせわしく介助が必要なので、通園の日ほどと疲れます。⇒身体を動かすプログラムでは特に保護者の方の介助の負担を減らすように配慮すべきだと考えていますので、徹底していきたくと思います。本来ならば、こちらから気付いて配慮すべきところですが、職員の介助が必要なときは遠慮なくお声掛けいただければと思います。

◆昨年からは通室してみて、人見知りや集団生活の苦手意識はなくなってきたように思います。何より、私から離れて先生や友達とリズムをやったり、給食の好き嫌いが少なくなってきたのも大きな成長だと思います。今、幼稚園の見学や年少の時期の過ごし方をどうするか模索していますが、秋だけでなく、OBの方と保護者会の時間が定期的にあると、相談したり、体験談を伺えたりして助かるなと思います。⇒コロナ禍においては、なかなかOBの方を交えてのおしゃべり会というのは難しいかもしれませんが、てんとうむしには、いっぽの会というOB会があります。こちらでもコロナ禍で活動があまりできていませんが、コロナが収束したらご活用いただければと思います。改めてOB会についてはご連絡させていただきます。

◆食後のおもちゃ(知育)を他にも増やしてほしいと思います。シール貼りや絵合わせ以外にも月イチくらいで新しく見直してもらえると楽しくできるかと。

◆子どもの成長だけでなく、私自身のこともまで気にかけていただき、困ったこと等アドバイスをしてもらったり、私の心身の健康のことまでみてくださり、本当に支えになりました。てんとうむしに通室できて良かったです。先生の明るさに時には力をもらったりしています。

◆今年はコロナでイレギュラーなことが多い中、できることを考えてくださり、LINEでの動画配信は家の中で過ごすことの多い今の生活には大変助けられています。今でも何度も見えています。

◆土曜日の活動がもう少し多いとパパも参加できるかなとは思いますが、今はコロナ禍ですし、仕方ないかなと思います。⇒今年度はコロナの影響で土曜日の行事が平日になったりと例年より土曜の保育が減ったことは確かです。お父さんの参加という点においても今後検討していきたくと思います。

◆保護者会後のおしゃべり会、大人同士で話す時間があまりないのと、子どもから少しの時間でも離れておしゃべりできるのはありがたい時間です。

◆今年度はコロナの影響により、色々と制限はありましたが、教室内では密にならないような配慮がされていたり、その都度消毒の徹底や換気等をしていて、とても安心して通室することができました。そのような環境の中でも親子で楽しめるプログラムをたくさん作っていただき本当にありがたいです。また、子どものことだけでなく保護者のこともいつも気にかけてくださり、育児に行き詰ってしまったときなど、本当に助けていただきました。先生方の心のこもった丁寧な対応、ご指導にいつも感謝の気持ちでいっぱいです。

◆てんとうむしに通って、身体の動きが良くなってきている。(運動面)日々のリズム運動やお友達の刺激だと思う。手遊びをしたり、表情や声の大きさもパワーアップしているように感じる。こんなことができたのか、こういう遊びが好きなのかと発見がいくつもあった。

◆毎回、先生方の朝の「おはよう」から元気をもらえます。子ども一人ひとりに合った療育やサポートをしていただいたり、親一人ひとりの心身を気遣ってくださりありがとうございます。給食も子どもに合った味付けと大きさにも配慮していただけるので、慌てることもなく安心して食べさせてあげられます。親子で褒めてもらい、また頑張ろうという意欲も沸きます。とにかく楽しく通わせていただいています。

◆ダンスや体操、手遊び等、とにかく本人が楽しんでいるのが分かり、充実した時間となっています。親子一緒に参加により、家に帰ってもその日にやったことを復習しながらコミュニケーションが取れることで、子どもとの関係性が良くなった気がします。先生方の対応も新設で感謝しかありません。卒業してもたまたま卒業生が参加している日があればいいのになあ—と思っています。

◆送迎が全ての日にあると嬉しいです。⇒送迎に関しては、午後の学童教室くろーばーが送迎で使用していない時間帯を活用して本当に必要な方だけを対象とさせていただいています。今後送迎車が増えることがあれば、てんとうむしの送迎についても検討していきたいと思っています。

◆施設自体は古いですが、清潔にされていて、ディスプレイにも力を入れていて、ちょっとした飾りつけにも季節を感じられるようになっていて、子どもと楽しんでいます。一番感動していることは先生方が100%で関わってくれていることです。気を抜かずどの場面でも目をかけ、手をかけ関わってくれます。一人一人に合わせた声掛け、関わりをしてくださり、1分、2分でも時間が余れば、手遊び一つ多くやってみたり、絵本を1冊多く読んでくださったり、その時間で何かできることはないかと最後の1分まで楽しませてくれるところに感動しています。体操やダンスなど、先生は何度もされているかと思えます。それなのに毎回100%でやってくれています。その先生のパワーに疲れもふっとび母子共に笑顔になり、楽しさが倍増しています。そういうところに先生方の想いが伝わってきて「こちらに縁ができてよかったなあ」と思えますし、安心して通所させてもらえます。一つだけ改善してほしいところがあります。お手洗いの保護者用のところ。自分が使用するとき子どもがドアを開けてしまわないようにドアの(じゃばらの)反対側(右)に立たせているのですが、体幹が弱いので、どうしても入口の壁に手をかけてしまっています。他の方が入ってこられたときに、子どもが手を挟まないか心配です。衣類の脱衣中などは、どうしても子どもの手をつないでおけないので、何かいい方法はないかと思っています。そのこと以外はとも満足して通所させてもらっています。⇒古い作りなので、保護者用トイレのところのドアは中にいると、外からの出入りでドアに手を挟む可能性があります。保護者の方がトイレに行く場合は、お声掛けいただき、職員にお子さんを預けてください。この件につきましては、改めて皆さんに周知していきたいと思っています。

◆お散歩や公園などでの先生との世間話をとても楽しんでいます。

◆私の家族はみんな仲が良く、弟妹家族も実家近くに住んでいます。私が一番結構な遅く、甥や姪の子育ては私の父母含めみんなできてきた感じ。私も子どもにそうした環境での子育てをしたいと思っていました。しかし、東京での生活で近くに親戚もなく、子どももケアが必要な児ですので、帰省も数回ほどしかできていない。コロナ禍で更に家族に会っていません。そんな中、てんとうむしは、保育所とは違った家族のような温かみを感じています。家族みんなの中での子育ては叶いませんが、てんとうむしで少しはそういった環境に近い子育てができていように感じます。そう思わせてもらっていることに感謝しています。

◆てんとうむしに通って子どもにはもちろんですが、私自身の居場所ができたことがとても嬉しかったです。てんとうむしに入るまでは右も左もわからず、不安と孤独を感じていた。先生たち皆さんとてもステキで改善してほしいことはほとんどありませんが、トイレが薄暗いので明るくなれば良いと思います。あと、このコロナ禍なので仕方ないのだと思いますが、保護者会のおしゃべりが、机の配置的(?)にづらいです。隣の人としか話せなかったりときもしばしば…。みんなで話せる配置が何かあれば良いなと思いました。⇒建物のつくりの関係で、トイレはどうしても薄暗くなってしまいます。少しでも明るい雰囲気になるよう、工夫したいと思っています。保護者会後のおしゃべり会は、ソーシャルディスタンスを保つために、アクリルパーテーションを使用してマスク着用をお願いしています。パーテーションの位置やテーブルの配置など、再度検討し、話しやすいような配置を工夫させていただきませう。何か、この配置がいいよというのがありましたら、職員にお声掛けください。

◆通園してから身の回りのことを少しずつできるようになり、習慣化と集団生活の良い部分を感じられます。たくさ